



オフライン閲覧キット

操作マニュアル

第 1 章 はじめに..... 4

1-1.マニュアルについて.....	5
1-1-1. 付属マニュアルの構成.....	5
1-1-2. そのほかの情報.....	5
1-2.推奨動作環境.....	6
1-3.制限事項.....	7
体験版の制限事項.....	7
1-4.コンテンツの書き出し.....	8
STORM コンテンツ.....	8
STORM V コンテンツ.....	9
THiNQ コンテンツ.....	10
FLIPPER コンテンツ.....	11

第 2 章 リスト表示の場合の作り方..... 12

2-1. リスト表示の概要.....	13
2-2. 基本的な作成手順.....	14
1. ひな形フォルダをコピー.....	14
2. コンテンツを格納する.....	14
3. リスト表示用 HTML を編集.....	16
4. リスト表示の確認.....	17
2-3. デザインを変更する.....	18
2-3-1. 背景色、タイトル色.....	19
2-3-2. ヘッダロゴの変更.....	20
2-3-3. ヘッダロゴの表示位置を変更.....	20

第 3 章 本棚表示の場合の作り方..... 22

3-1.本棚表示の概要.....	23
3-2.基本的な作成手順・デザイン変更.....	24
基本的な作成手順.....	24
デザイン変更.....	24

3-3.本棚表示をオフライン閲覧キットで利用する	25
1. ひな形フォルダをコピー	25
2.コンテンツを格納する	25
3.本棚表示の確認.....	26
第 4 章 パスワードを設定する	27
4-1. パスワード設定の概要	28
4-2. 設定手順	29
第 5 章 起動直後の画面サイズ設定.....	30
5-1. 画面サイズの設定の概要	31
5-1-2. 設定手順.....	31
第 6 章 CD・DVD にデータを焼く	32
ドライブ直下にデータ一式を焼く	33
Windows での再生について.....	33
Mac での再生について	33
お問い合わせ・更新履歴.....	34
お問い合わせ窓口	35
更新履歴	35

第 1 章. はじめに

1-1. マニュアルについて

1-1-1. 付属マニュアルの構成

オフライン閲覧キットは、以下の内容で構成されています。

- 操作マニュアル【本書】
オフライン閲覧キットの使用方法を記載したマニュアルです。
- コンテンツ閲覧方法のご案内【配布用】.pdf
閲覧者の方に使い方をご紹介するための PDF です。
PDF 形式ですので、そのまま配布できます。
 - ✓ オフライン閲覧キットの ZIP 内に同梱しております。
- コンテンツ閲覧方法のご案内【編集用】.ppt
閲覧者の方に使い方をご紹介するための PDF です。
画像などの差し替えに便利な PowerPoint です。内容は PDF と同じです。
 - ✓ オフライン閲覧キットの ZIP 内に同梱しております。

1-1-2. そのほかの情報

- FAQ
トラブル情報やよくあるご質問をまとめています。
<https://learning.logosware.com/faq/option>
- お客さまサポートサイト
無料オンラインセミナー、無料eラーニング、技術情報などを公開しています。ロゴスウェア製品ご契約の皆様のためのポータルサイトです。
<https://learning.logosware.com/>

1-2.推奨動作環境

作成側

OS	Windows®10 Windows®8、8.1 Windows®7
メモリ	メモリ 2GB 以上 (4GB 以上推奨)
モニタ	解像度 1024 x 768、16 ビット以上を表示可能なカラーモニタ

※コンテンツの作成は Windows パソコンに限定されます。Mac ではご利用できません。

閲覧側

	Windows®	Mac®
OS	Windows®10 Windows®8、8.1 Windows®7	Mac OS® X 10.9 以上
モニタ	解像度 1024 x 768、16 ビット以上を表示可能なカラーモニタ	
ブラウザ	Internet Explorer® 10 以上 Edge 最新版 Firefox® 最新版 Chrome 最新版	Safari 最新版 Firefox® 最新版 Chrome 最新版

※オフライン閲覧キットはパソコンでの閲覧を前提にした仕組みです。

スマートフォン、タブレットでは閲覧できません。

配布用デバイス

CD-ROM、DVD-ROM、USB メモリ

※作成されたオフライン閲覧用コンテンツを、Web からのダウンロード方式で配布することも可能です。ただし、その場合 Mac では閲覧できないのでご注意ください。

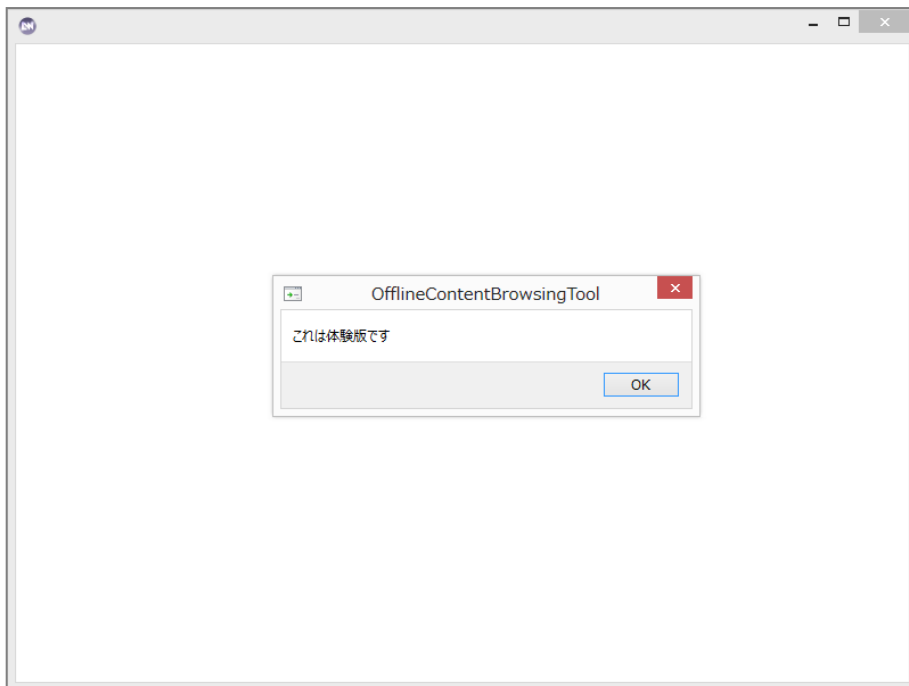
1-3.制限事項

推奨環境であってもパソコンの環境によっては閲覧できないことがあります。

- ✓ 特に、セキュリティが厳しい環境でオフライン閲覧キットの実行ができず表示できない事例が報告されています。

体験版の制限事項

オフライン閲覧キットの体験版は起動時に「これは体験版です」とアラートが表示されます。体験版はコンテンツの動作確認のためのものであり、配布はご遠慮ください。



1-4.コンテンツの書き出し

STORM コンテンツ

コンテンツ作成後、 [Web 公開用] (ZIP チェックなし) として書き出します。

✓ その他の設定項目は任意で設定してください。



✓ バージョンによって画面構成が異なる場合があります。

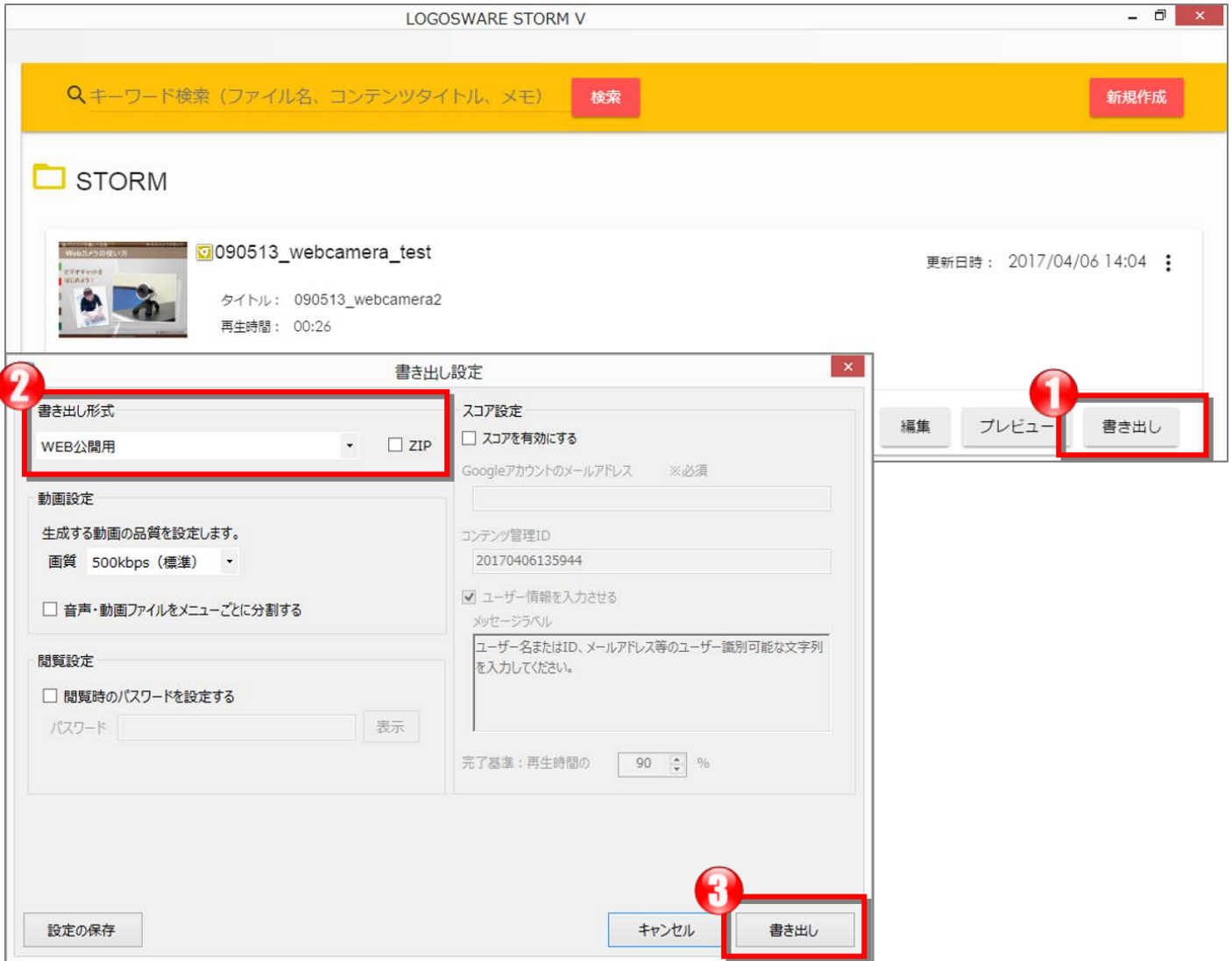
✓ STORM Maker の詳しい使い方につきましては操作マニュアルを参照してください。

<https://doclib.logosware.com/#/content/41>

STORM V コンテンツ

コンテンツ作成後、 [Web 公開用] (ZIP チェックなし) として書き出します。

✓ その他の設定項目は任意で設定してください。



✓ バージョンによって画面構成が異なる場合があります。

✓ STORM V の詳しい使い方につきましては操作マニュアルを参照してください。

<https://doclib.logosware.com/#/content/784>

THiNQ コンテンツ

コンテンツ作成後、コンテンツの用途：[Web 公開用]、書き出し先：[ローカルコンピュータ]、ZIP 圧縮：[しない] の設定で書き出します。

- ✓ その他の設定項目は任意で設定してください。



- ✓ バージョンによって画面構成が異なる場合があります。
- ✓ THiNQ Maker の詳しい使い方につきましては操作マニュアルを参照してください。
<https://doclib.logosware.com/#/content/37>

FLIPPER コンテンツ

1. コンテンツ作成後、[機能・デザイン]タブをクリックします。

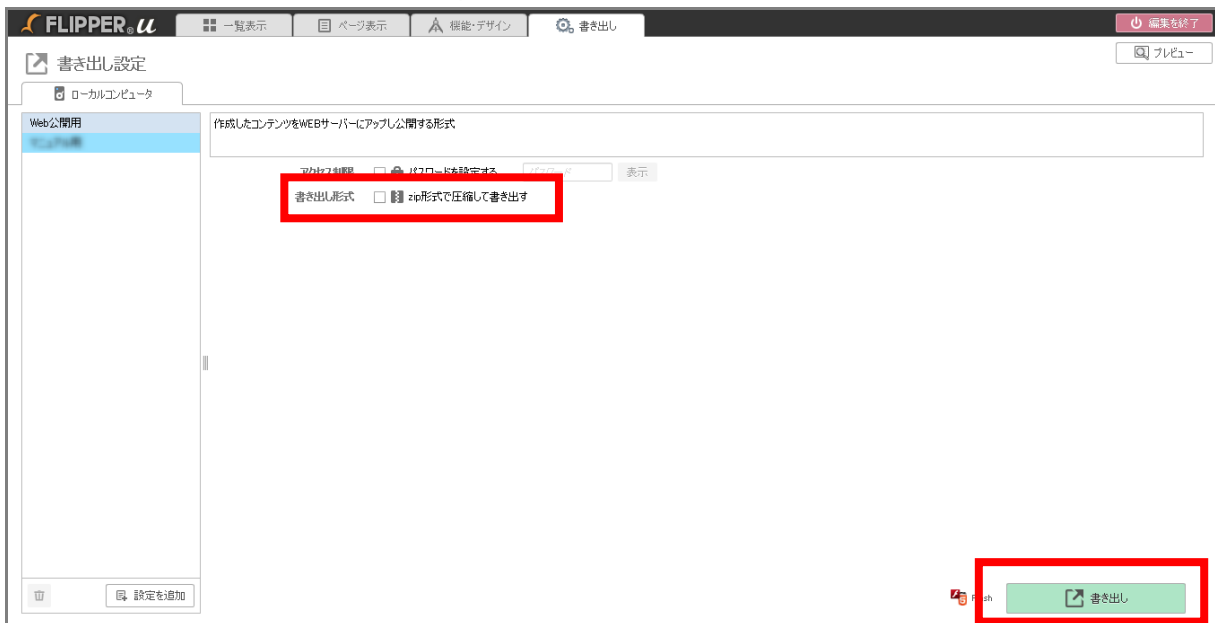


2. ソーシャル機能：[オフ]、eラーニング：[使用しない]、オンラインストレージ：[オフ]に設定します。

- ✓ その他の設定項目は任意で設定してください。



3. [書き出し]タブをクリックし、zip形式で圧縮して書き出す：[オフ]の設定で書き出します。



- ✓ バージョンによって画面構成が異なる場合があります。
- ✓ FLIPPER U の詳しい使い方につきましては操作マニュアルを参照してください。
<https://doclib.logosware.com/#/content/244>

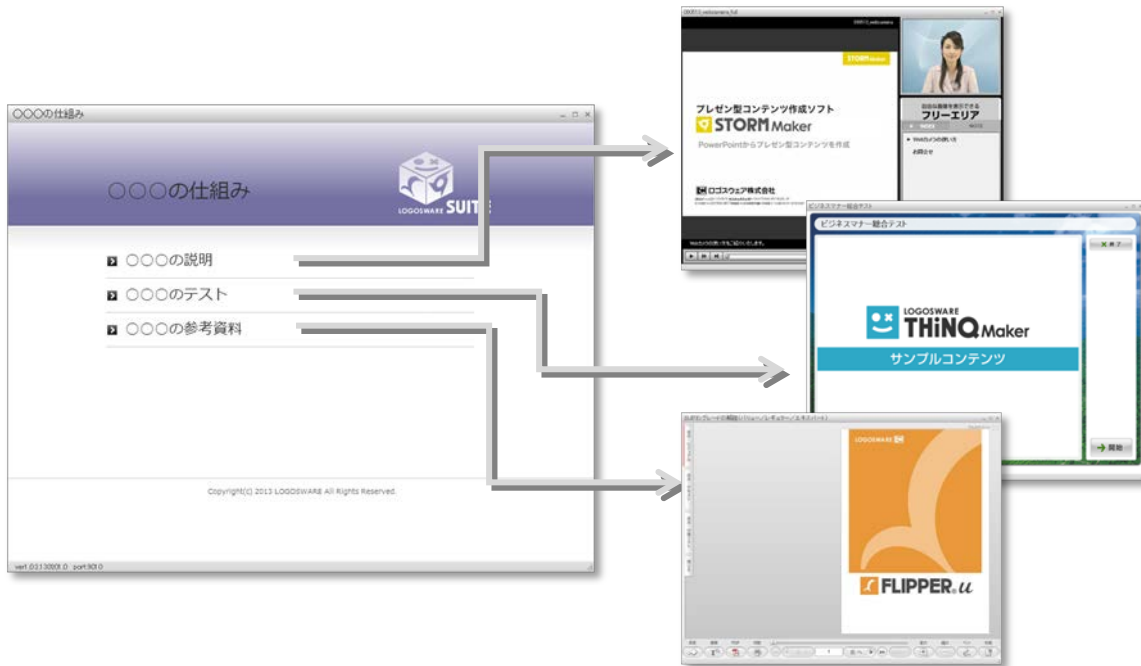
第 2 章

リスト表示の場合の作り方

2-1. リスト表示の概要

以下のようなデータを作成します。

順調に作業が進むと、5分～10分程度で完了します（コンテンツの書き出し時間除く）。



2-2. 基本的な作成手順

1. ひな形フォルダをコピー

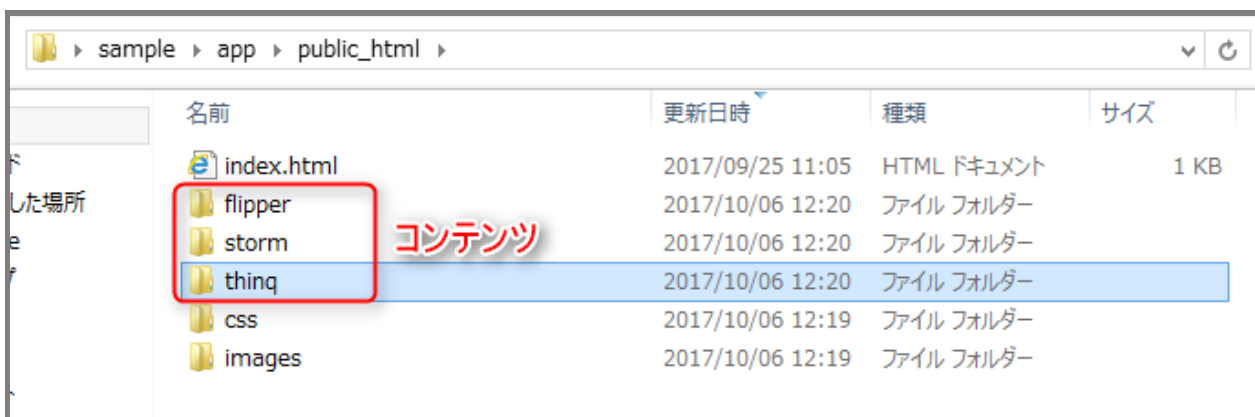
今回作成するデータ用に「ひな形」フォルダをコピーします。
このフォルダには、コンテンツを立ち上げるための様々なファイルが格納されています。



✓ 以降、コピーしたフォルダのことを「オフライン閲覧キットフォルダ」と呼びます。

2. コンテンツを格納する

「public_html」フォルダ内にコンテンツを格納します。
(オフライン閲覧キットフォルダ > app > public_html)



✓ 格納するコンテンツフォルダ名は「半角英数字」にします。
日本語などの全角文字が含まれる場合、コンテンツを表示できません。

ワンポイント

- 複数の DVD で同じコンテンツフォルダ名を使用しないでください。

背景

以下のようにコンテンツフォルダ名が同じ場合、新しい DVD を再生しても、先に見た方のデータが表示されてしまうことがあります。

(ブラウザにキャッシュが残ってしまうため)



問題発生の防止のためにコンテンツを格納するフォルダ名として、他のフォルダ名と重複しないようにして下さい。 例) STORM201603311015 のように日付+時間情報を入れるなど

✓ 参考

この問題が起きてしまったら、閲覧者のデフォルトブラウザのキャッシュをクリアして再生して下さい。

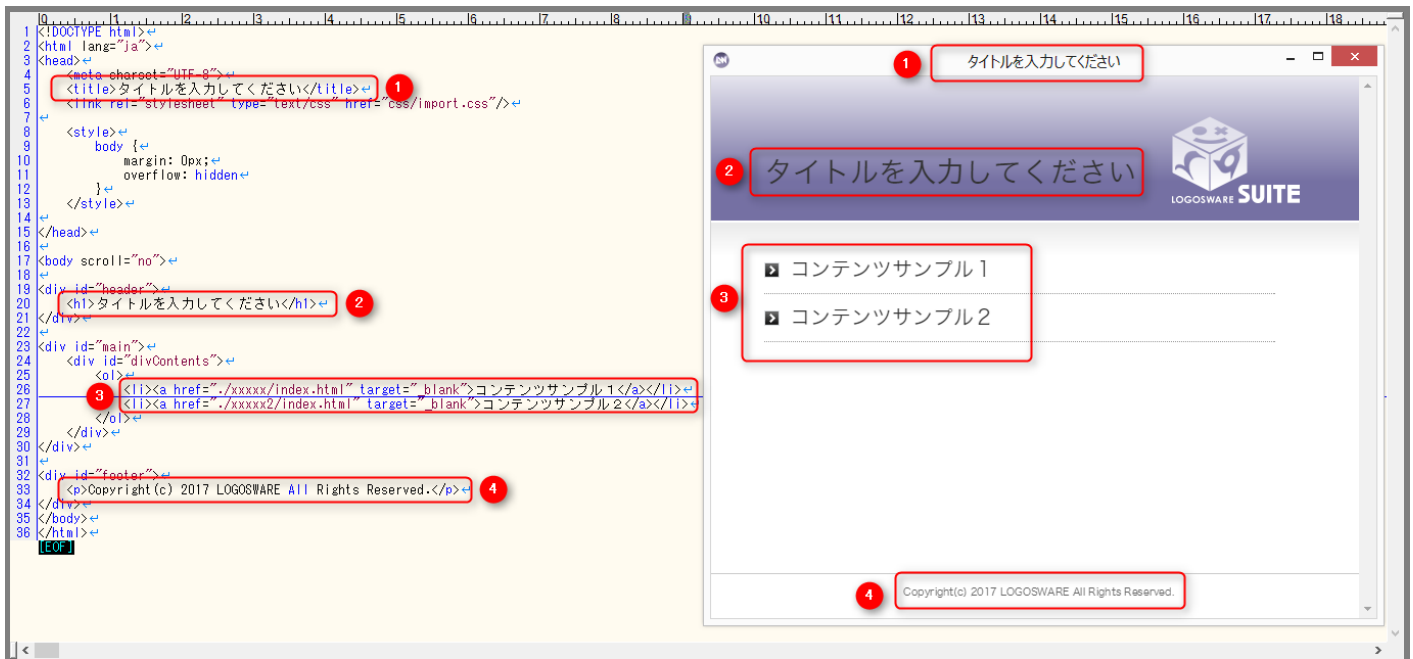
3. リスト表示用 HTML を編集

「index.html」をテキストエディタ等で開き、以下①～④の項目を編集します。
 (オフライン閲覧キットフォルダ>app>public_html)

- ✓ 「ワードパット」で編集しないでください。

▼index.html

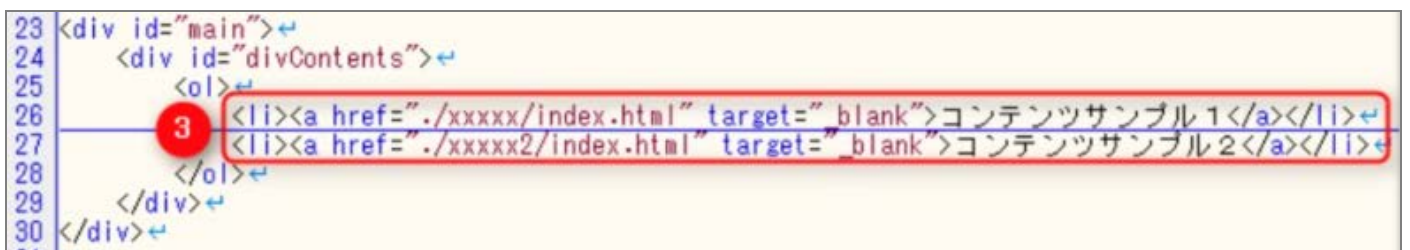
▼オフライン閲覧キット表紙画面 (リスト表示)



③ の編集について (補足)

XXXXX の部分を、public_html フォルダに格納したフォルダ名に変更します。

③の記述は、目次ページにおいて「ここをクリックされたら、このフォルダ内のコンテンツを開く」という意味で使われます。



- ✓ フォルダ名が日本語だった場合は、半角英数字にしてください。
- ✓ public_html フォルダに格納したフォルダが複数ある場合は行をコピーして増やします。逆に一つしかない場合は、1行削除します。

4. リスト表示の確認

start.bat をダブルクリックで起動し、設定した通りに動作するか確認します。

2-3. デザインを変更する

表紙画面の見た目を変更する方法を紹介します。

ヘッダーの背景色、タイトル色、ロゴ画像を変更する事ができます。



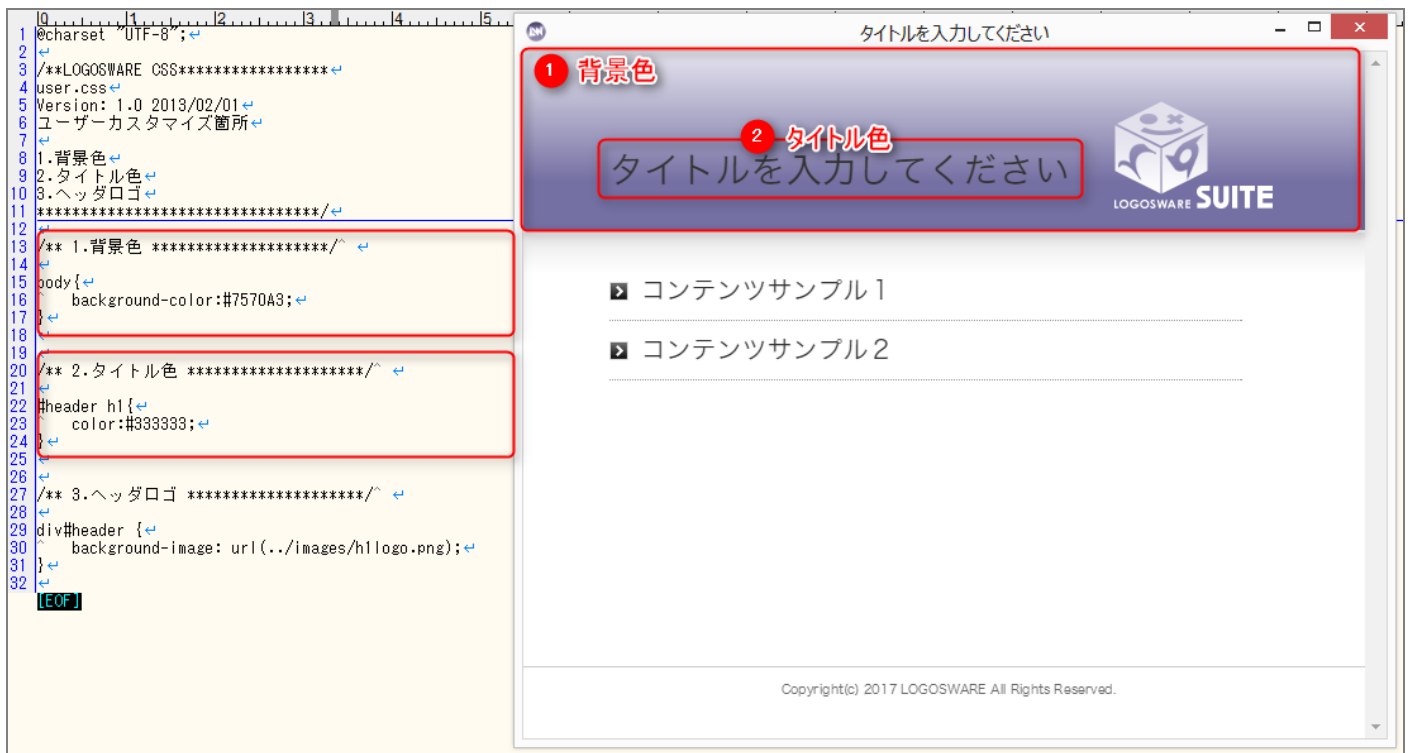
2-3-1. 背景色、タイトル色

「user.css」をテキストエディタ等で開き、以下①～②の項目を編集します。
 (オフライン閲覧キットフォルダ>app>public_html>css)

- ✓ 「ワードパット」で編集しないでください。

▼user.css

▼オフライン閲覧キット表紙画面 (リスト表示)



グラデーションをオフにするには？

初期状態では白⇒黄色のグラデーションになっています。このグラデーションをオフにするには、「オフライン閲覧キット内の「bg.png」を画像編集ツールなどで変更します。

(オフライン閲覧キットフォルダ>app>public_html>images)

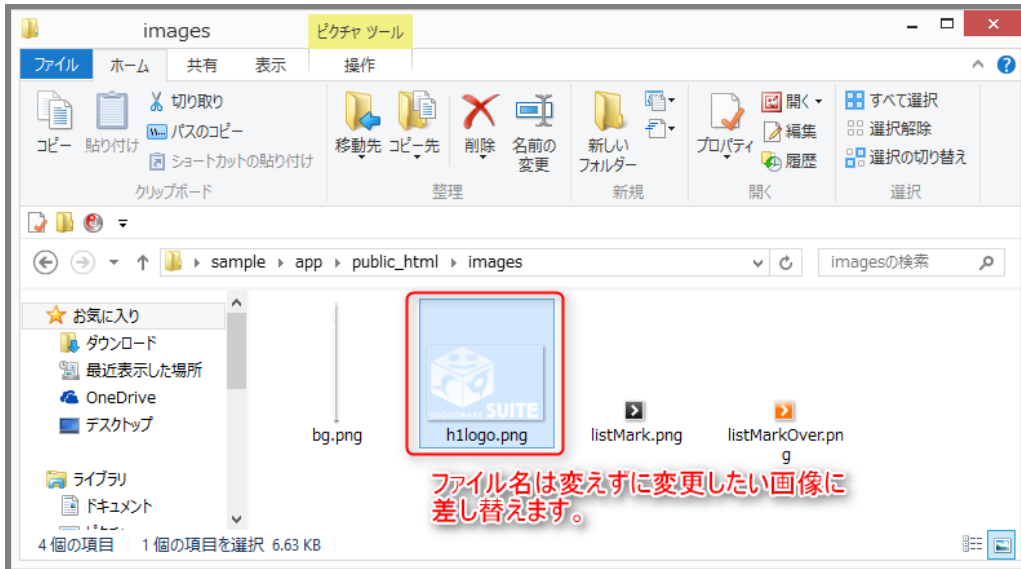
初期状態では、「user.css」背景色の background-color で決めた色の上に「bg.png」の画像が乗る構成になっています。「bg.png」の上部が白の透過グラデーションになっているため、グラデーションに見えます。

2-3-2. ヘッダロゴの変更

「image」に画像を格納します。

(オフライン閲覧キットフォルダ>app>public_html>images)

- ✓ 画像ファイル名は、初期状態で「h1logo.png」です。



2-3-3. ヘッダロゴの表示位置を変更

1. 「user.css」をテキストエディタ等で開き「div#header{ }」の括弧内に以下のコードを追加します
(オフライン閲覧キットフォルダ>app>public_html>css)

▼追加するコード

```
background-position: 100% 100%;
```

```
border:1px solid #f00; /*ロゴ表示可能範囲の赤枠。位置が決まったらこの行は削除する*/
```

▼追加するコード

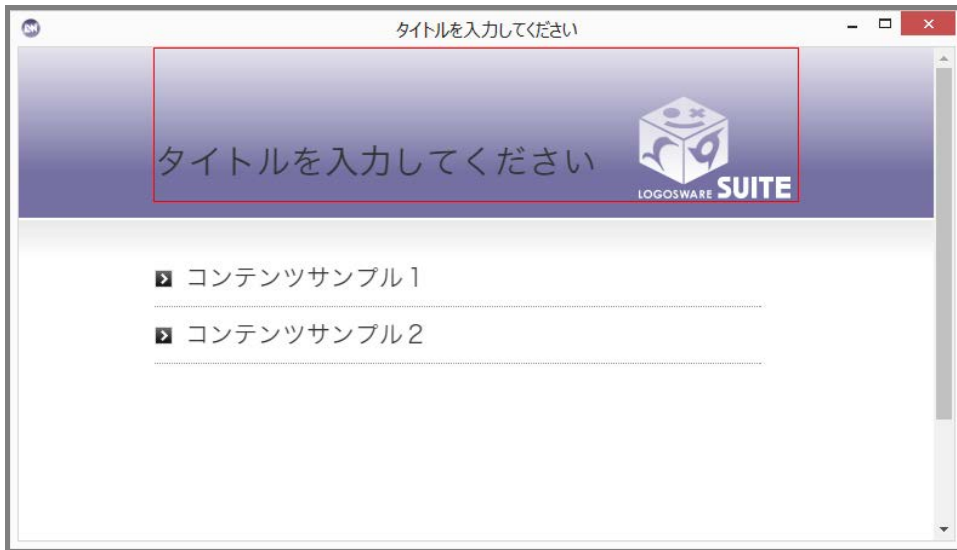
```

26
27 /** 3.ヘッダロゴ ***** */
28
29 div#header {
30     background-image: url(../images/h1logo.png);
31     background-position: 100% 100%;
32     border:1px solid #f00; /*ロゴ表示可能範囲の赤枠。位置が決まったらこの行は削除する*/
33
34

```

コードを追加した例

2. user.css 保存後、「index.html」を起動すると図のように赤枠が表示されます。



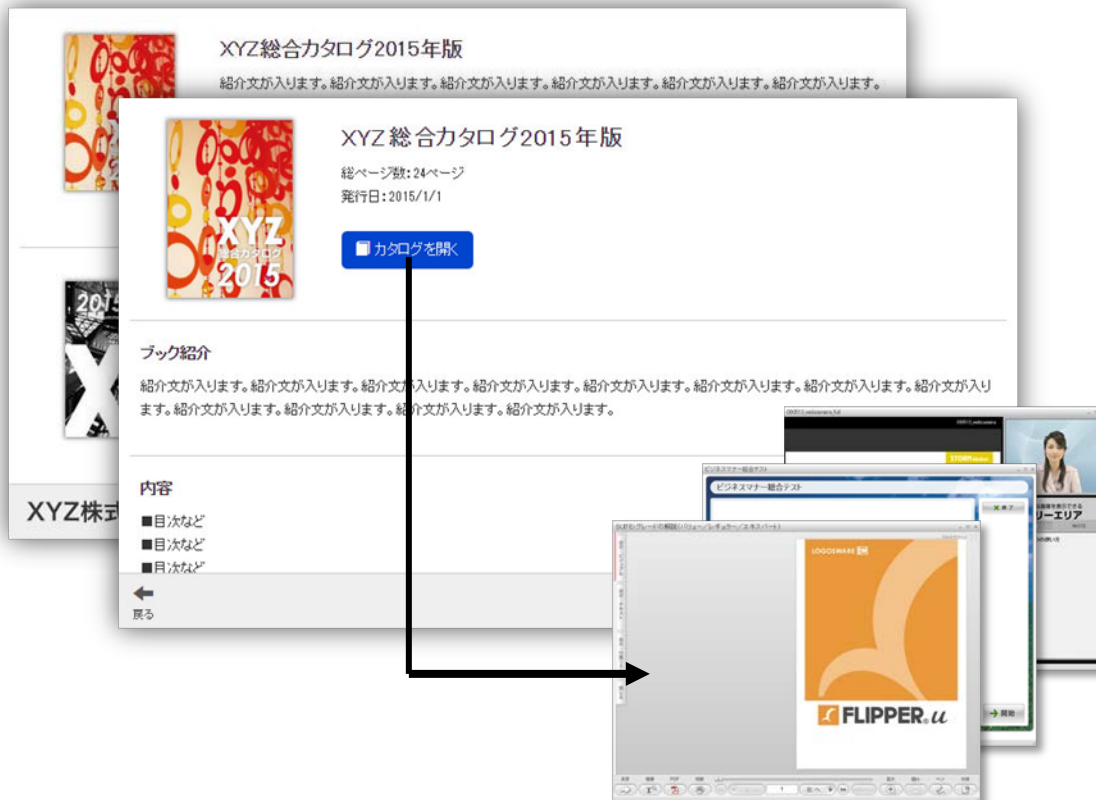
3. 以下の注意を参考に、イメージに近い状態になるように user.css を編集し、保存します。
user.css を保存後、ブラウザを再読み込みすると最新の状態を確認できます。
- ✓ 「background-position: 100% 100%;」は、ロゴの表示位置を示しています。位置を変更するには、数字を変更します（0～100 までの値）。これは、横方向、縦方向の順に、赤枠（ロゴ表示可能範囲）の左上からの位置を表しています。
「100%」の部分は、「50px」のようにピクセル指定も可能です。位置を厳密に指定したい場合は、ピクセル単位での指定をお勧めします。
 - ✓ 「border: 1px solid #f00;」は、ロゴ表示可能範囲の赤枠を表示しています。ロゴは、赤枠を超えては表示できません。ロゴ位置が決まった後は赤枠は不要ですので、この行は削除してください。
赤枠変更方法：
「common.css」の 22 行目からの以下の記述の 530px の値を大きくすると、赤枠を広くできます。ただし、閲覧者の画面サイズが小さかった場合画面に入りきらなくなるおそれがありますので、元々の大きさがお勧めです。

```
-----
#header,#main{
    width: 530px;
    margin: 0 auto;
    text-align: left;
}
-----
```

第 3 章 本棚表示の場合の作り方

3-1.本棚表示の概要

以下のようなデータを作成します。



3-2.基本的な作成手順・デザイン変更

基本的な作成手順

本棚表示の作成方法は「本棚表示キット利用マニュアル」をご参照ください。

<https://doclib.logosware.com/#/content/384>

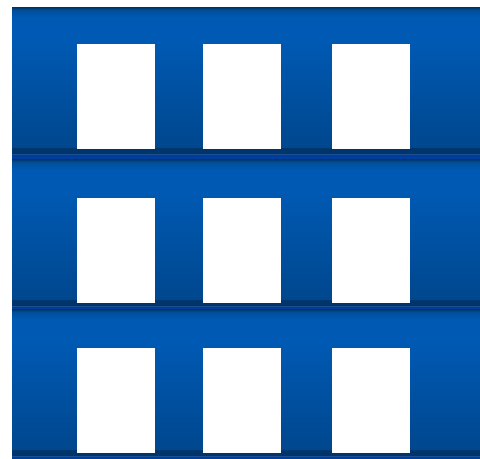
本棚表示キット一式は下記から入手頂けます。

<http://download.logosware.com/soft/bookshelf-kit/dl/bookshelf-kit.zip>

デザイン変更

本棚表示のデザイン変更方法は「本棚表示キット利用マニュアル」の第3章「カスタマイズ・デザイン変更」をご参照ください。

ヘッダーをつけたり、本棚の背景を変更したりできます。



3-3.本棚表示をオフライン閲覧キットで利用する

1. ひな形フォルダをコピー

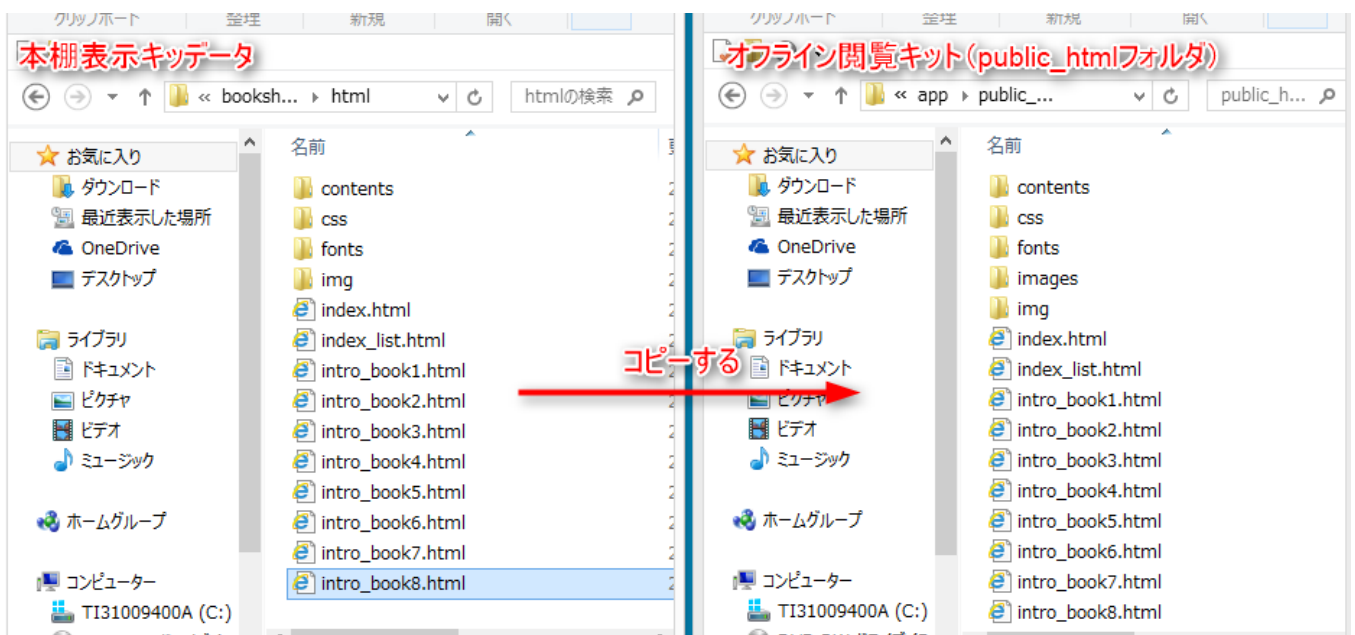
今回作成するデータ用に「ひな形」フォルダをコピーします。
このフォルダには、コンテンツを立ち上げるための様々なファイルが格納されています。



✓ 以降、コピーしたフォルダのことを「オフライン閲覧キットフォルダ」と呼びます

2.コンテンツを格納する

1. 「public_html」フォルダ内に 3-2 で作成した本棚ファイル一式を格納します。



✓ コピー中にファイル置換に関するダイアログが表示されますので、ファイルを置き換えてコピーしてください。

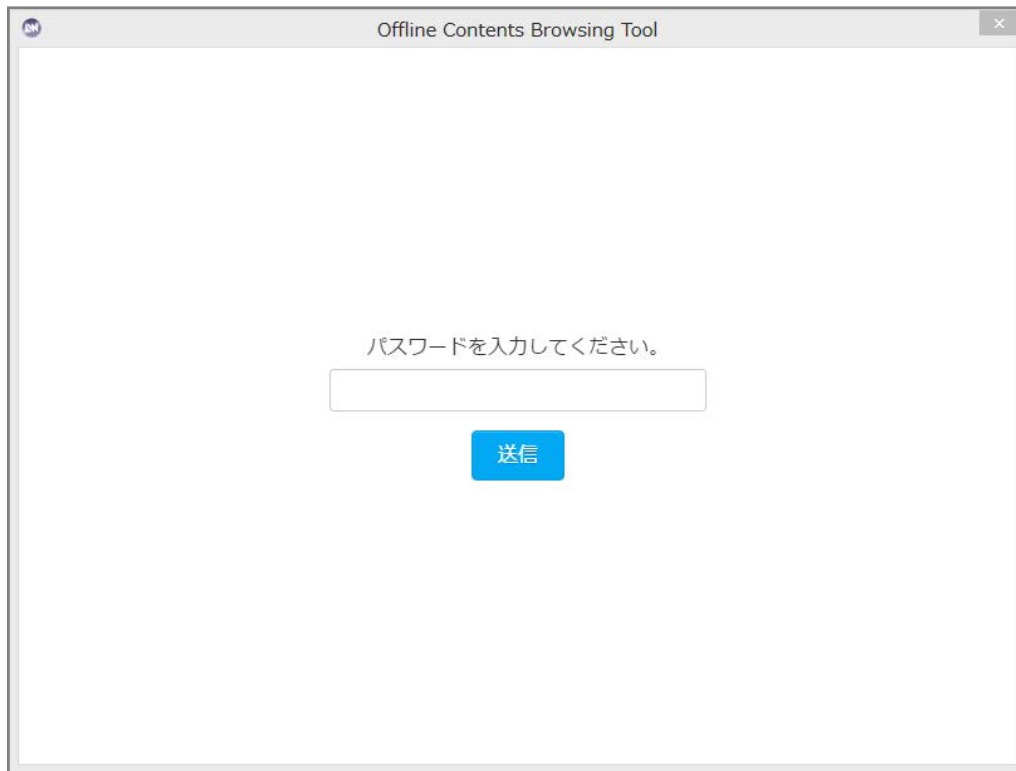
3.本棚表示の確認

start.bat をダブルクリックで起動し、設定した通りに動作するか確認します。

第 4 章 パスワードを設定する

4-1. パスワード設定の概要

オフライン閲覧キットを起動した際、パスワード入力画面を設定することができます。
必要に応じて設定してください。



- ✓ このパスワード機能は簡易的なものです。
コンテンツフォルダ内の直接閲覧、再生中の画面録画やキャプチャを保護することはできません。

4-2. 設定手順

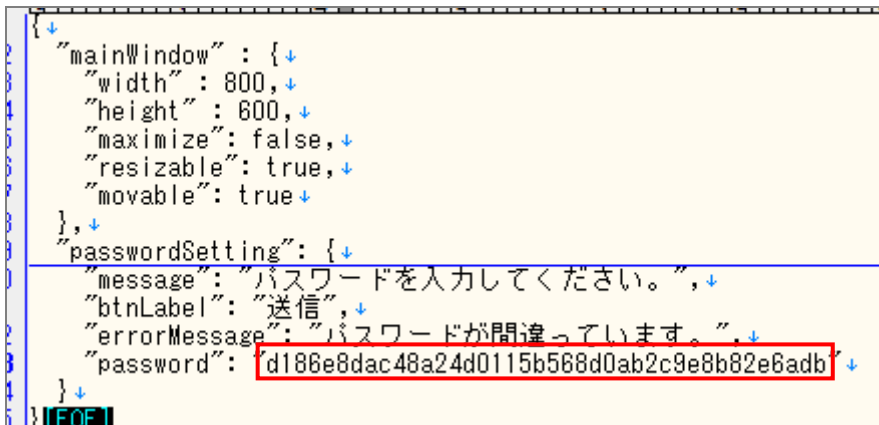
1. 以下サイトにアクセスし、パスワードを生成します。

<http://download.logosware.com/soft/offline-kit/sha1/>

✓ 「ワードパット」で編集しないでください。

1. setting.json をテキストエディタ等で開きます。
(オフライン閲覧キットフォルダ>app>setting)

2. setting.json の password タグの内容を、手順 1 で生成した暗号文字列に修正します。



```
{
  "mainWindow" : {
    "width" : 800,
    "height" : 600,
    "maximize" : false,
    "resizable" : true,
    "movable" : true
  },
  "passwordSetting" : {
    "message" : "パスワードを入力してください。",
    "btnLabel" : "送信",
    "errorMessage" : "パスワードが間違っています。",
    "password" : "d186e8dac48a24d0115b568d0ab2c9e8b82e6adb"
  }
}
```

3. コンテンツを起動し、パスワード入力画面が表示されるか、正しいパスワードが設定されているか確認します。

(参考情報) パスワードに関するその他のタグについて

- message
パスワード入力欄の上に表示するメッセージ文字列です
- btnLabel
送信ボタンのメッセージ文字列です
- errorMessage
パスワードを間違えた場合に表示するエラーメッセージ文字列です
- password
通常、初期値として下記値が記載されています。
"d186e8dac48a24d0115b568d0ab2c9e8b82e6adb"

上記値の場合パスワード保護がない状態となります。

パスワードを設定しない場合には、そのままご利用下さい (削除しないでください)

第 5 章 起動直後の画面サイズ設定

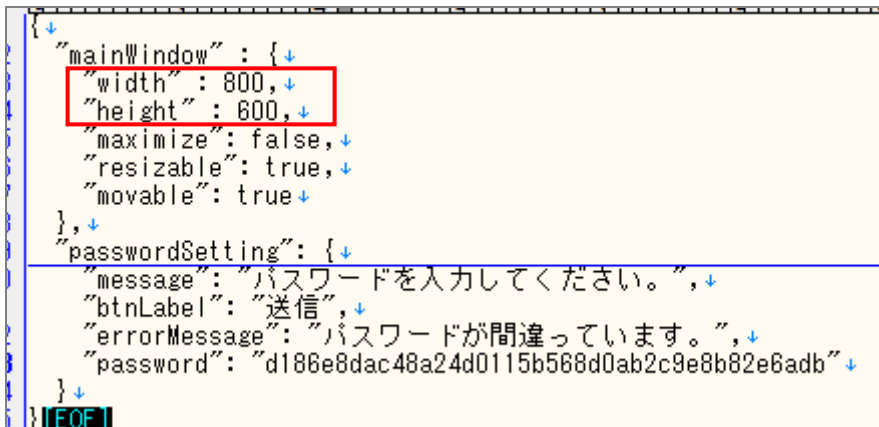
5-1. 画面サイズの設定の概要

オフライン閲覧キットを起動した際に表示されるコンテンツ一覧の画面サイズが設定できます。

- ✓ 規定値（設定なし）は幅 800 ピクセル 縦 600 ピクセルで表示されます。

5-1-2. 設定手順

1. setting.json をテキストエディタ等で開きます。
(オフライン閲覧キットフォルダ>app>setting)
 - ✓ 「ワードパット」で編集しないでください。
2. width タグ と height タグの内容を、任意値で修正します。



```
{
  "mainWindow" : {
    "width" : 800,
    "height" : 600,
    "maximize" : false,
    "resizable" : true,
    "movable" : true
  },
  "passwordSetting" : {
    "message" : "パスワードを入力してください。",
    "btnLabel" : "送信",
    "errorMessage" : "パスワードが間違っています。",
    "password" : "d186e8dac48a24d0115b568d0ab2c9e8b82e6adb"
  }
}
```

3. コンテンツを起動し、画面サイズが変更されるか確認します。

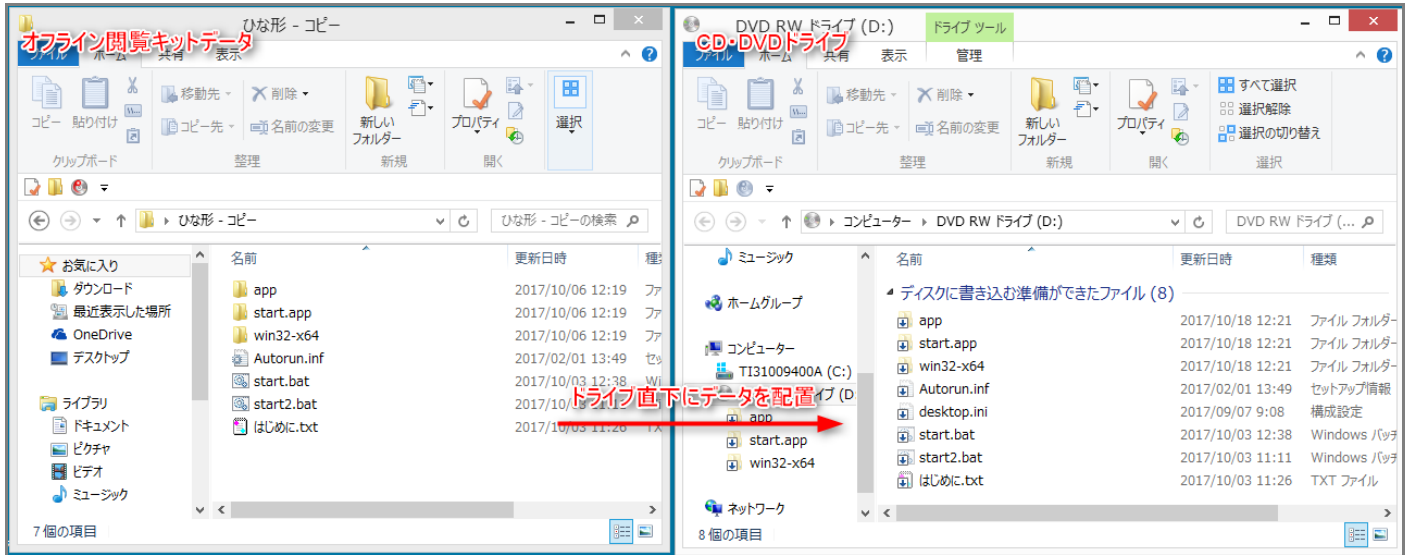
(参考情報) 画面サイズに関するその他のタグについて

- maximize
true の場合、width や height の設定を無視し、ウィンドウを画面最大化した状態で表示します。
false の場合、width や height の設定で表示されます
- resizable
true の場合、ウィンドウサイズ変更可能なウィンドウが表示されます。
false の場合、表示ウィンドウは固定サイズ表示されます。
- movable
true の場合、移動可能なウィンドウが表示されます。
false の場合、移動不可のウィンドウが表示されます。

第 6 章 CD・DVD にデータを焼く

ドライブ直下にデータを焼く

CD-ROM や DVD-ROM にデータを焼くときには、ドライブを開いた直下にデータが配置されるように焼きこみます。



Windows での再生について

オフライン閲覧キットには Windows 用の自動実行ファイル (Autorun.inf) が格納されています。そのため、自動実行が有効な Windows ではメディアが自動で起動します。無効な Windows では、CD-ROM、DVD-ROM の中の「start.bat」または「start2.bat」をダブルクリックして起動します。

start.bat

データ格納場所として、CD-ROM 等の読み込みが遅いドライブを想定した起動ファイルです。動きをスムーズにするため、一時領域に起動用データをコピーします。

start2.bat

データ格納場所として、ハードディスクや USB メモリなどを想定した起動ファイルです。起動用データのコピーを行いません。

「start.bat」で起動できない場合は、こちらの起動ファイルで起動できることがあります (パソコンのセキュリティ設定でデータコピーが禁止されているような場合)

Mac での再生について

「start.app」から起動します。このファイルは、Windows で見るとフォルダに見えますが、Mac で見るとアプリケーションとして見えます。

お問い合わせ・更新履歴

お問い合わせ窓口

製品に関してご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

製品名： オフライン閲覧キット
 URL： <https://suite.logosware.com/suite/offlinekit/>
 E-mail： support@logosware.com
 TEL： 03-5818-8011
 受付時間： 10:00～18:00（土日、祝祭日は除く）

ロゴスウェア株式会社 <https://www.logosware.com>

【東京オフィス】 〒110-0016 東京都台東区台東 4-13-21 TOWA SKY BLDG3F

更新履歴

版数	対応バージョン	更新日／更新内容
第1版	1.1.0	2013年2月1日 新規作成 パスワード対応リリースに伴い新規作成
第2版	1.2.0	2014年12月24日 本棚表示方法の追加 起動直後の画面サイズ設定機能追加
第3版	1.3.0	2016年3月28日 ● 推奨動作環境の変更 ● 仕様変更に伴う修正（デフォルトブラウザ利用、フォルダパス変更）
第4版	1.3.0	2016年3月31日 ● コンテンツ格納時のワンポイントを追加 ● DVD 焼き込み時のワンポイントを追加
第5版	1.3.0	2016年9月7日 ● 推奨動作環境の変更 ● STORM Maker と FLIPPER U のバージョンアップに伴い、書き出し方法の内容を変更
第6版	1.3.2	2017年2月10日

		配布先端末 OS (Windows/Mac) ごとにキットを分けたことによる内容変更
第 7 版	2.0.0	2017 年 10 月 19 日 <ul style="list-style-type: none"> ● 推奨動作環境の変更 ● プログラム変更に伴う修正
第 8 版	2.0.0	2017 年 11 月 13 日 <ul style="list-style-type: none"> ● 推奨動作環境を「制作側・閲覧側」に分けて掲載
第 9 版	2.0.0	2018 年 1 月 18 日 <ul style="list-style-type: none"> ● HTML の編集について情報を追加